

福井県長期ビジョンの実現に向けた 県民アンケート調査結果(概要)



令和5年11月

福井県未来創造部未来戦略課

アンケートの概要

目的 福井県長期ビジョンや県の行う施策等について、広く県民の意見を継続的に把握し、ビジョンの実現や政策の立案等に反映させる。

対象 県内に居住する満18歳以上の 3,219人
※住民基本台帳から市町の人口割で無作為抽出

期間 令和5年7月26日～8月21日

方法 郵送による調査票配布回収およびWEBによる回答回収

有効回答数 1,583人（有効回答率 49.18%）

（回答内訳）

単位：人

	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	未記入・無効等	計
男性	27	69	79	97	106	96	192	2	668
女性	25	93	96	141	139	138	261	2	895
そのほか	0	2	0	0	0	0	0	1	3
未記入・無効等	0	0	0	1	1	1	1	13	17
回答数	52	164	175	239	246	235	454	18	1,583

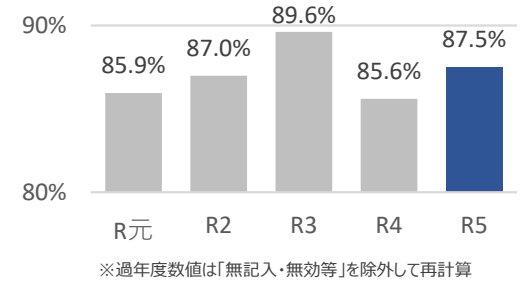
※次頁以降、各設問の「未記入・無効等」を除いてグラフを作成。

また、令和4年度のグラフについても、「未記入・無効等」を除いて作成したため、令和4年度公表資料とは合致しない。

暮らしの満足度

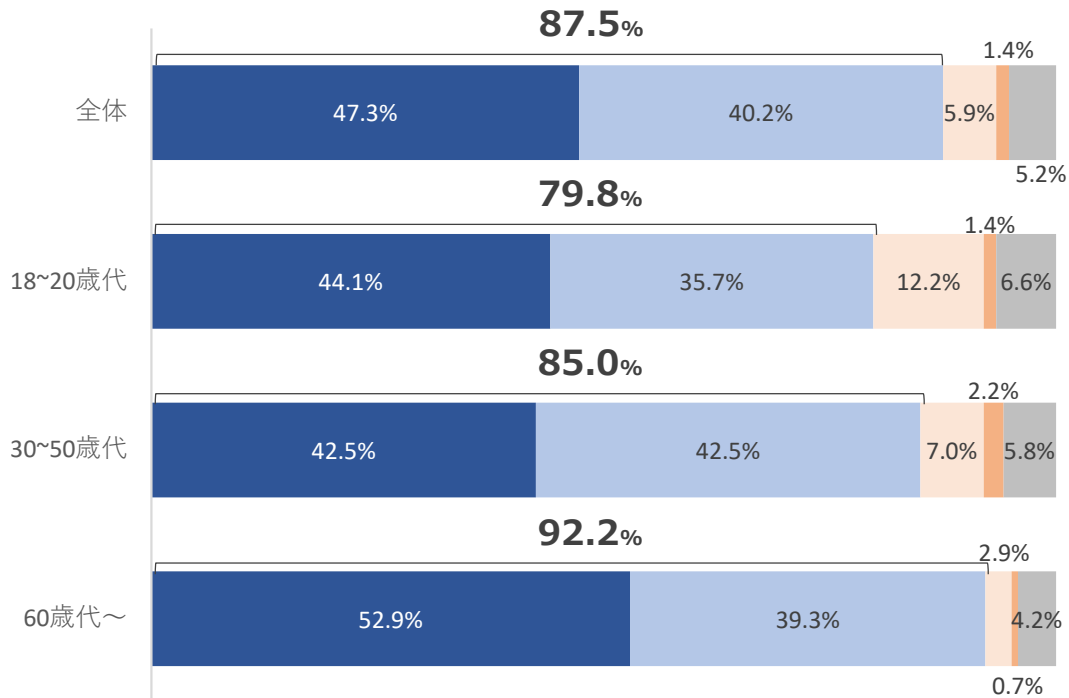
- 暮らしの満足度について、「暮らしてきてよかった」、「どちらかといえば暮らしてきてよかった」と回答した割合は、合わせて87.5%と80%以上を維持している。
- 特に、60歳以上が92.2%と最も高く、30～50歳代は85.0%（R4：80.9%）と昨年度に比べ4.1ポイント高くなった。

過年度との比較（「暮らしてきてよかった」、「どちらかといえば暮らしてきてよかった」と回答した割合）

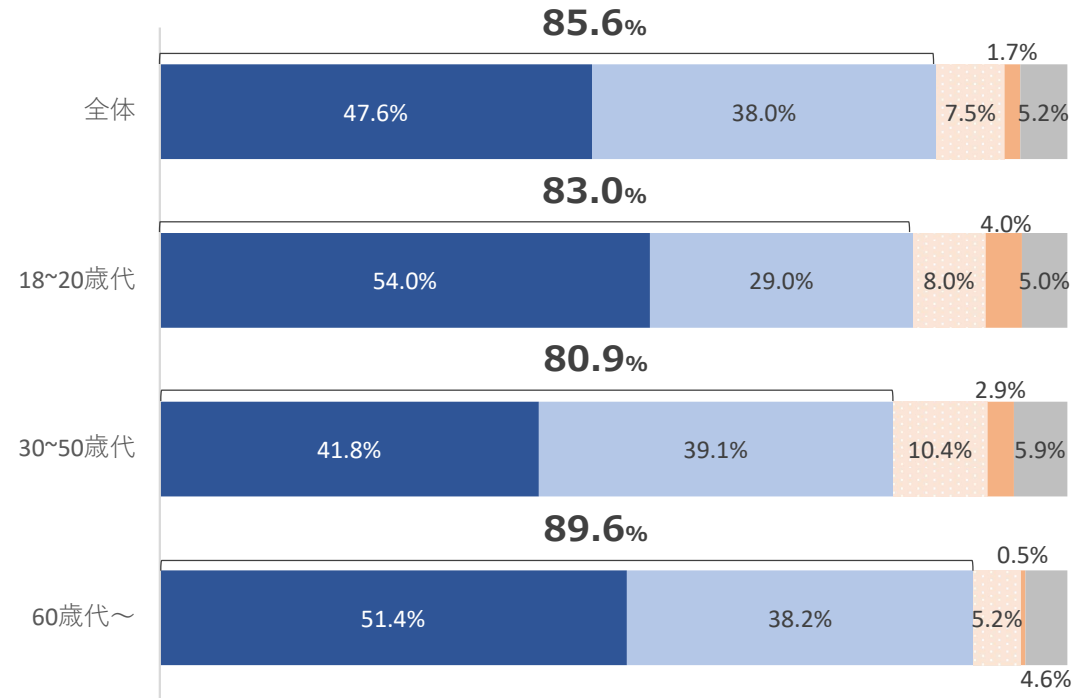


問 あなたは自分が福井県に暮らしてきて良かったと思っていますか。

令和5年度



令和4年度

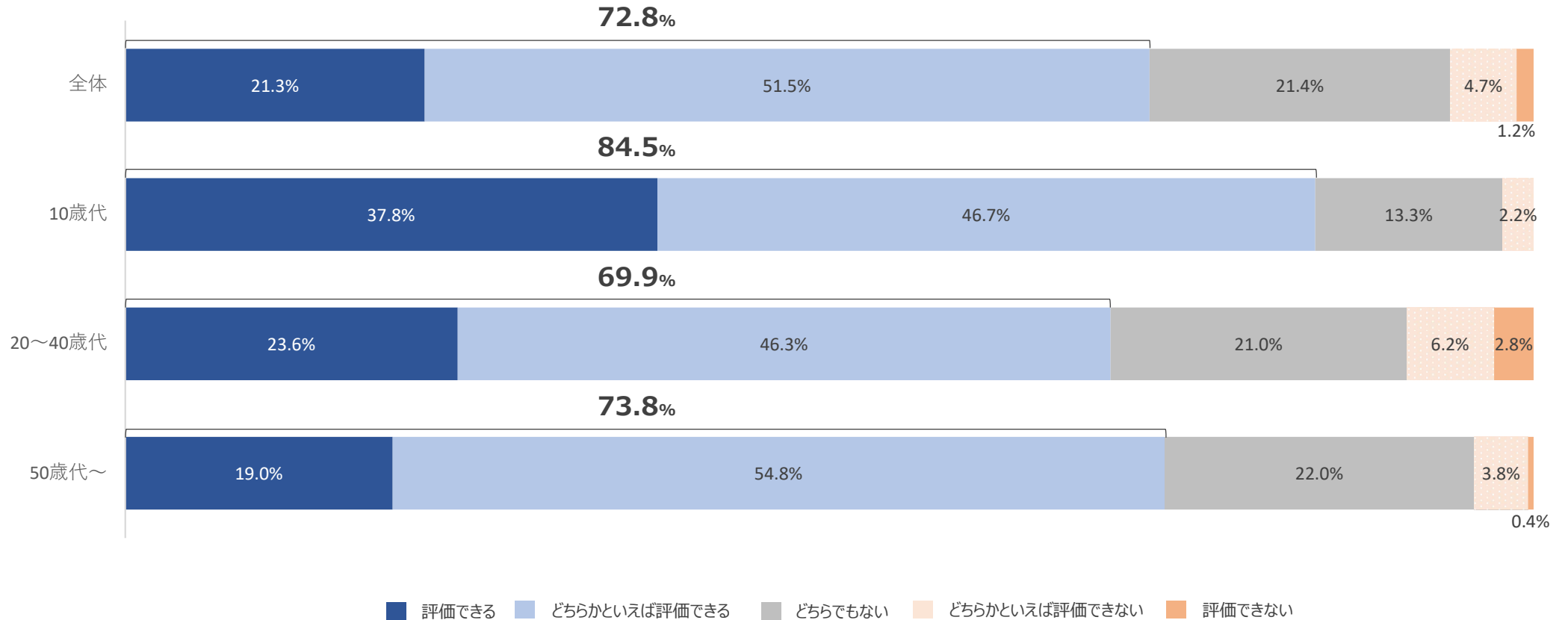


■ 暮らしが良かった ■ どちらかといえば暮らしが良かった ■ どちらかといえば県外に移り住みたい ■ 県外に移り住みたい ■ わからない

「ふく育県」の評価

- 「ふく育県」の評価について、「評価できる」、「どちらかといえば評価できる」と回答した割合は、合わせて72.8%であった。
- 主な子育て世帯である20～40歳代を見ると、「評価できる」、「どちらかといえば評価できる」と回答した割合は、約7割であった。

問 あなたから見て、福井県が実施する「ふく育県」としての子育て施策を評価できますか。

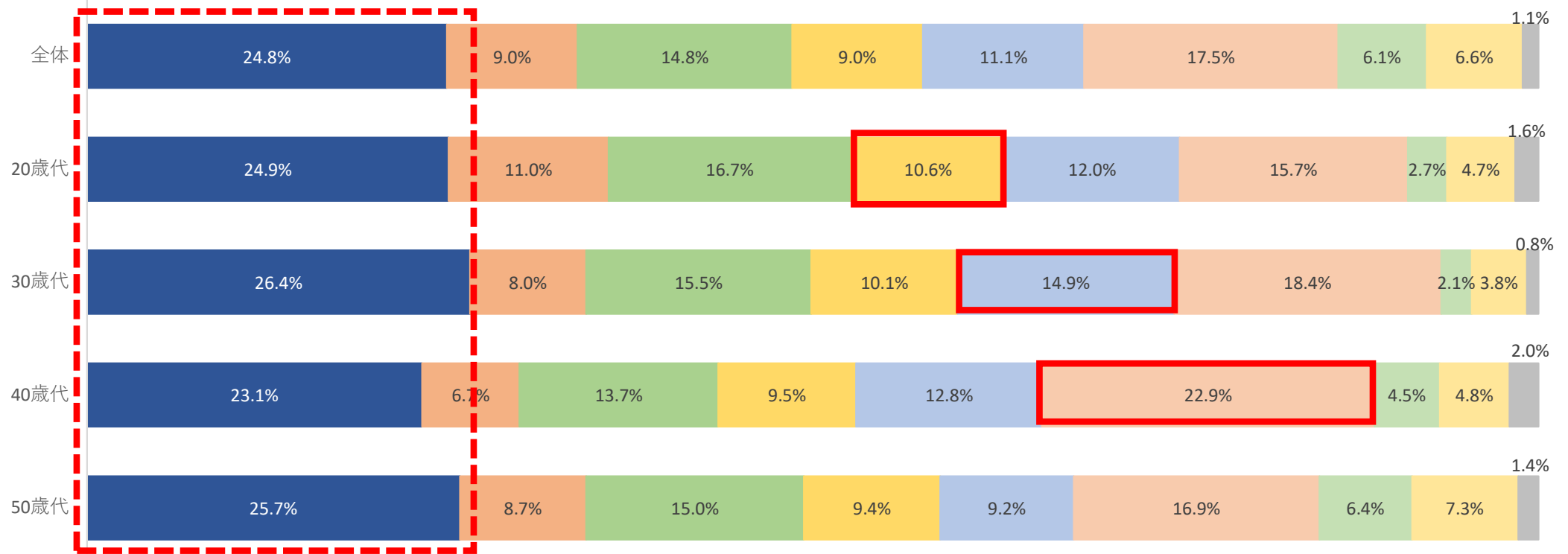


子育て支援の強化

- 年代別にみると、全ての年代において「子育てと仕事の両立しやすい労働環境整備」の回答割合が最も高かった。
- 年代が上がるにつれ、教育ステージ（乳幼児期→義務教育期→高等教育期）に応じた経済負担支援の回答割合が高くなる傾向が見られた。

問 福井県は今後どのような子育て支援を強化していくべきだと思いますか。（20～50歳代の回答を抜粋）

- 子育てと仕事の両立しやすい労働環境整備
- 男性の家事育児参加の促進に向けた取り組み
- 家事育児のサポート等、肉体的・精神的負担軽減への支援
- 乳幼児期経済負担の軽減
- 義務教育期経済負担の軽減
- 高等教育期経済負担の軽減
- 地域社会で子育てを応援する取り組み
- 結婚支援
- その他



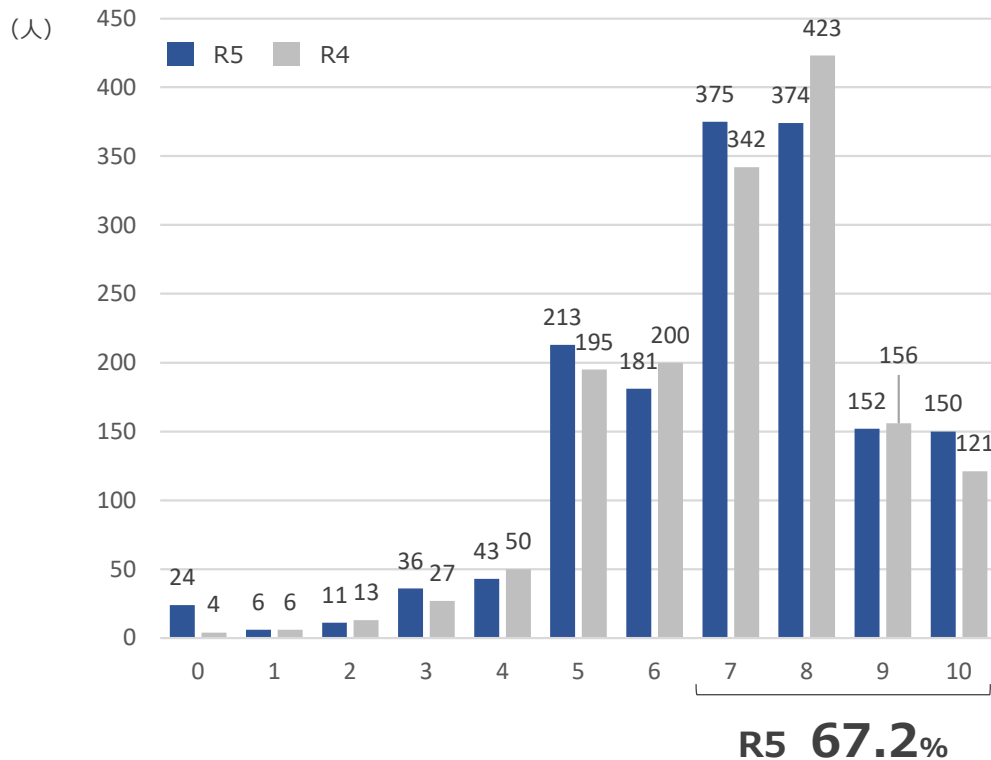
※重要な項目1～3位について、順位に関わらず、全ての回答を合算してグラフを作成。

ウェルビーイング

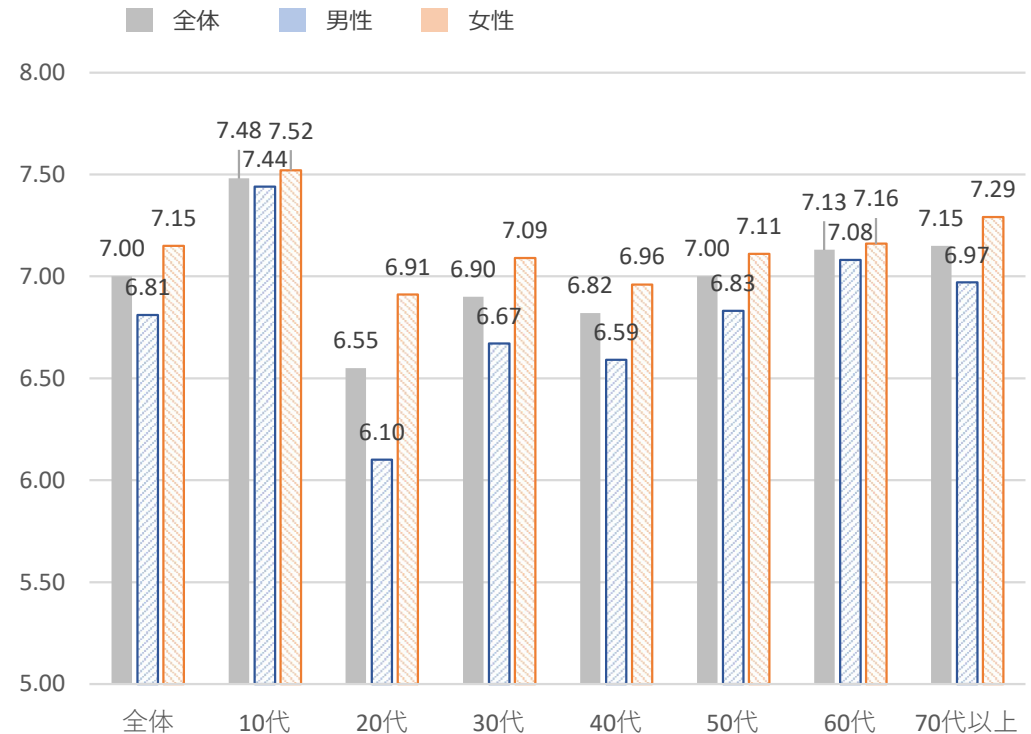
- 「どの程度幸せですか」との質問に対し、11段階中「7点」を選択した人が375人で最多。7～10点を選択した人は、全体の67.2%を占めた。
- 性別でみると、全ての年代において男性より女性のほうが高い数値であった。

問 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。
また、あなたの想像では、5年後どの程度幸せになっていると思いますか。（未記入・無効等を除外）

点数分布



平均点数



ウェルビーイング×生活の中で大切にしたいこと

- ウェルビーイング度が高い人は、「自分の好きなように生活すること」、「経済的な豊かさ」よりも、「家族との触れ合い」、「友人などの気の合う仲間との交流」と回答する割合が高かった。
- ウェルビーイング度が低い20歳代男性は、全体と比較して「自分の好きなように生活すること」、「趣味やスポーツ等の余暇時間」の回答割合が高かった。

問 あなたが日々の生活の中で大切にしたいと思っていることはどのようなことですか。最も当てはまるものを2つ選んで○をつけてください。

- 自分の好きなように生活すること
- 趣味やスポーツ等の余暇時間
- 家族との触れ合い
- 友人などの気の合う仲間との交流
- 経済的な豊かさ
- 仕事や学業
- 学習活動により自分の知見を広げること
- 地域や社会のために貢献すること

